

2022.09.25. 結婚問題の解決

第一ペテロ 3章 1～7 節

JD ファラグ牧師

では「第一ペテロの手紙」今日は 3 章、最初の 7 節です。その反応！！ この後も同じかどうか見てみましょう。ここにおられる人で可能ならご起立ください。私が読みますのでついてきてください。無理な方は、着席したままで結構です。使徒ペテロは、聖霊によってこう続けます。1 節、「妻たちよ」（会衆：は～い）わお～、よく分かりました。いいスタートを切れました。

—I ペテロ 3：1—

同じように、妻たちよ、自分の夫に従いなさい。...

(そうこなくっちゃー(笑)ー

...たとえば、みことばに従わない夫であっても、妻の無言のふるまいによって神のものとされるためです。

—I ペテロ 3：2—

夫は、あなたがたの、神を恐れる純粋な生き方を目にするのです。

—I ペテロ 3：3—

あなたがたの飾りは、髪を編んだり金の飾りを付けたり、服を着飾ったりする外面的なものであってはいけません。

(早く、派手な装飾品を外しなさい)

—I ペテロ 3：4—

むしろ、柔和で穏やかな霊という朽ちることのないものを持つ、心の中の隠れた人を飾りとしなさい。それこそ、神の御前で価値あるものです。

—I ペテロ 3：5—

かつて、神に望みを置いた敬虔な女の人たちもそのように自分を飾って、夫に従ったのです。

他の夫ではなく、自分の夫にです。

—I ペテロ 3：6—

たとえば、サラはアブラハムを主と呼んで従いました。...

翻訳によっては、「夫を主と呼んでいた」とあります。OK。それはここで置いておきます。

...どんなことをも恐れなくて善を行うなら、あなたがたはサラの子です。

—I ペテロ 3：7—

同じように、夫たちよ（あなたがたの番です）妻が自分より弱い器であることを理解して妻とともに暮らしなさい。（ある翻訳は、「理解を示して一緒に住まう」）また、いのちの恵みをもとに受け継ぐ者として尊敬しなさい。そうすれば、あなたがたの祈りは妨げられません。

祈りましょう。私たちは祈る必要があります。よろしければ、ご一緒をお願いします。

天の御父よ、あなたの御言葉に感謝します。あなたの御言葉は生きていて、活発で、どんな両刃の剣よりも鋭く、外科的に魂と霊、骨と髄の間を完全に切り分けます。（ヘブル 4：12）参照

主よ、私たちの人生、特に、結婚生活において深刻で危険になり得るものを取り除くことができます。

主よ、聖霊によって、この特別な箇所で、私たちに理解の目を与えてくださることを切に望みます。

主よ、私は具体的に祈ります。あなたがこの御言葉にご用意下さっている事から敵が私たちを遠ざけませぬように。主よ、あなたが、結婚問題について私たちの人生に語ってくださるので、私たちの心が彷徨

うことなく、あなたに全神経を集中させたいです。主よ、イエスの御名によって、お願いします。アーメン、アーメン。

着席ください。ありがとうございます。今日、私がしたいのは、結婚という難しいテーマに取り組み、特に、夫と妻の間の問題や、対立を解決したいと思います。さて前置きは、牧師としてお知らせしておきたいのが、妻と結婚して34年になりますが、私たちは完璧な結婚生活を送っており、完璧な子どもにも恵まれています。これは私のことではありません。皆さんのことです。私はただ.....、そのことを伝えたかっただけなんです。ー(笑)ー

それって冗談ですよ。「牧師が言った事、信じられる？」いや、とにかく....さて、この手紙の文脈は、使徒ペテロが聖霊によって、大きな苦しみを受けているクリスチャンに語りかけています。彼らは、極度の迫害を受けていました。また、使徒ペテロは、「権威に従う」という問題を取り上げたばかりです。当時は、奴隷がたくさんいましたから、その人たちにも対処せねばなりません。神は権威構造を定めておられたからです。ここで少し付け加えておきたいのですがこれから扱う聖句は最初から非常に物議を醸し出します。私たちは、それをやり遂げるのです。それに関する大きな誤解がありますが、聖霊の助けによって、主が今日、私たちに示そうとされているものは何かが分かる筈です。当時ペテロが、聖霊によって書き記したのは、彼らを励ますためであり、彼らは励ましを必要としていました。こんにちの私たちにとって、特に結婚生活については、励ましが必要です。夫婦間の問題に、現実的な答えが必要です。ありがたいことに、それらの答えや実践的な答えに関して、神の御言葉は決して欠けていません。そこで私は、8つの答え、結婚関係での多くの問題に対して、言わば、8つの解決策を見つけました。これから言うことを聞いてほしいのですが、私は特別な言い方をしようと思います。これらの、夫婦間の葛藤の問題に対する全ての解決は、聖霊によってのみ達成可能です。再度、同じことを別の方法で言ってみます。これをもっと見て説明しますが、聖霊のご方法によって、あなたは、素晴らしい結婚生活が可能で。逆に言えば、聖霊がおられなければ、素晴らしい結婚生活を送る望みはありません。それでは、御機嫌よう。ー(笑)ー 結婚は、この世の天国にもなれば、地獄にもなりうるということです。後者になる必要はありません。結婚は素晴らしいものになり得ます。素晴らしい結婚は、聖霊の導きによって達成されます。それが唯一の方法です。これから、それを見ていきます。準備いいですか？ では、始めましょう。まず1つ目、1節の冒頭部分です。結婚生活の問題を解決したいですか？「妻たちよ、自分の夫に従いなさい」これは非常に微妙なテーマなのは理解しますが、また、大きく誤解されているのも悲しいです。私はあえて言いますが、多くの牧師がこれを教えてきました。--いや、こう言うべきかもしれません--これを正しく教えてこなかった。御言葉を正しく解釈せず、正しく教えてこなかった。その理由は、こうです。妻が夫に従うのは、実は、妻のためです。これが文脈の理由です。これは、結婚関係において神が定められた権威構造です。夫は、---責任は夫にあります---それはこれから見ていきますが、夫は、妻を保護する者妻のかしらです。ですから、聖書に、「妻は夫に従いなさい」と書かれている時、本当は、常に夫のほうに命じています。「妻が従えるような夫になりなさい」わお~今のどうでした？ ー(笑)ー なかなか良かったんじゃないですか？ 今週、ずっと良い夫でいましたから。それが、正しく御言葉を解釈するという事です。これが、夫が、霊的な指導者であり、妻を守る存在であるという、神によって定められた権威構造です。ここで断っておきますが、これは決して、妻を虐待するような夫に従うべきだという意味ではありません。しかし妻は、自分のかしら、自分を守る夫の権威下にあり、妻は、夫に従順であるべきです。そして、これは2つ目に結びつきます。「夫に口うるさく言わない」おっお~ いえい

え、あなたはしませんでした。ああ、私はしました。ペテロが言ったからです。ここでペテロは、不信仰な、あるいは霊的に未熟な、後退した夫を持つ信者の妻の問題を指摘しています。どうやら彼女は、夫にしつこく言い、追い詰め、絶えず押しつけ、口うるさく、お弁当の中に聖句を入れ、もちろん、皆さんはもうやってませんね。奥さんが聖書の一節をメールし、しつこく言うだけ。逆効果になるので問題です。事実上、避けようとしているものを作り出します。そうでなく、自分の言葉を使うのではなく、行動で示すのです。そうやって、夫の心をつかむのです。それが望ましい効果です。そして、ありがたいことに、逆に、口うるさくしないことが、夫に望ましい効果をもたらします。どうなるかということ、奥さん方、私たち男性には分からないことがあるんですよ。私はただ.....皆さん、これについて私を責めないでください。正直に言いましょ。私たちは男性はそれが分からないのです。妻に追い回され、口うるさく言われると、「箴言 27:15」にあるように「長雨の日に滴り続ける雨漏りは、争い好きな女に似ている。」となってしまうのです。で、どうするか？ パンくずを持って、屋上へ食べに行き、プライムリブはテーブルに残していく。(箴言 25:24 参照)

「箴言」にありますから、そんな目で私を見ないでください。奥さん方、聞いてください、分かってください。私たち男性は分からないんです。口うるさく言って、追い詰めると、もっと悪くなります。実際、私たち男性はそうなのです。私たち男性は、分かっている犬のような表情になり、それはただ.....あなたが何を言っているのか分からないからです。私たちはただ、音色や音程、キー、音量を聞くだけで、(きゃきゃきゃきゃ)「これは何語だろう」と思って見ます。「君は異言で話しているの？」だって.....ちなみに、これは壊せない原則です。それがあなたを壊します。あらゆるレベル、人生のあらゆる場面に渡って。まるで、反クリスチャン的な生徒を持つ教師です。論争して、追い詰め、しつこくすればするほど、逆効果です。止めて、引き下がってください。彼らに、あなたの人生を見せましょう。それが2節にある3つ目です。

「妻たちよ、あなたがたの美しさ、清さと聖さを、あなた方の夫に見せなさい」つまり、夫の心をつかみたいですか？ あなたの話し方と歩み方を一致させることで、夫の心を掴みなさい。彼はそこから逃れられないからです。これは難しい事です。よく言えば誤解され、悪く言えば退けられるという意味で。妻が追いかけ回し、口うるさく言えば夫は踵を返すだけです。でも、奥さん方これだけはやってみてください。「何も言わない事」「何も言わない」これが夫の注意を引きます。

「なぜうるさく言わなくなったのだ？」みたいに。今、夫は心配します。「ちょっと待て、どうなってる？」ああ、それは...ご主人たちが見るのが聖霊でなければなりません。もう一度言わせてください。彼らはあなたの中に聖霊を見る必要があるのです。あなたは、口うるさく言い続ける必要はありません。それをする必要はありません。そうすれば、あなたは、夫の心を掴めます。これが、3節と4節で出てくる例えです。ほお〜(深いため息)奥さん方、あまりここでは時間をかけませんので...。しかし、「外見ではなく内面が重視される」内なる美しさです。この激励、その最重要性を言い尽くすことができるかどうか分かりませんが、こう考えてみてください。--ちなみにこれは男女ともに言えますが-- 私たちは、内面にないものを外面で過剰に補おうとしませんか？ 人と会うと分かりますが、外見はとても魅力的な人です。話しをするまでは。おお、なんということでしょう。これは妻の許可を得ていますので、あの話を思い出します。夫が妻に言います。「こんなに美しい人が、どうして、こんな愚かなのだろうか？」妻が答えます。「そうね、ハニー、神様が私を美しくしてくださったから、あなたは私と結婚したの。神様が私を愚かにされたから、私はあなたと結婚したのよ。」-(笑)- OK。ちょっと軽くしてみました。ペテロはこ

こで、何を言っているのでしょうか？ つまり、髪を編んだり、化粧品や宝石で外見で自分を飾らないことです。それがあなたの美しさであってはなりません。あなたの美しさは内面であるべきです。

「ちょっと待ってください。問題がありますよ、牧師さん。これを基にした産業がありますよ。化粧を落としたり、アクセサリーを外したりする前に、ペテロは、女性たちがそうしてはいけないと言っているのですか？ 絶対、そうではありません。あまり上手く話しがいてないですね。どうか、お願いだから化粧を取らないで。－(笑)－ 墓穴を掘っているようです。ちょっと待って。主よ、私をお助けください。あなたは、いつも助けると仰ったでしょ。OK。何とか戻ってみます。ここで何が強調されています？ どこが強調されています？ 人間は外見を見ますが、神は心をご覧ください。つまり、外見は美しくても内面は醜い人がいます。ペテロが言っているのはそのことです。内面的な美しさです。で、そう面白いことに...私はよく考えるんです。これは、美しくあること、化粧をすること、髪を整え、宝石を身につけること、素敵な服を着ることを否定するものではなく、関係するのは、それが外側を美しくするなら内側を一致させなさいということです。これは、若い人の話ですが、結婚したばかりの頃は、二人の間の話し方...実際、気持ち悪いです。－(笑)－

「スウィーティーパイ、カップケーキ、ほら、シュガークッキーでも何でも、パンプキンでも何でもいい。」「君の為にドアを開けてあげる。お～、君はとっても可愛い～」自分を見てください。あなたはとても若く、まだ髪もあってしわもない...そして昔の写真を見て、「お～イエス様、早く来てください！」と思います。色あせるんです。長続きしません。結婚生活が人生にぶち当たり、人生が結婚生活にぶち当たるから。そうなると、外見的な美しさなんて何の意味もありません。内面的な性格、内面性です。それが本当に大事なことです。外見的な美しさは儂いものです。意味がない、取るに足らない、おぼろげです。内面的なもの、それが美しさなのです。「妻たちよ」これは妻たちに直接向けられたものです。頭を下げて、目をつぶりますので、なんなら、今、帰ってもいいですよ。もっと酷くなります。もうすぐ。－(笑)－ 次、5節と6節にある5つ目です。しかも、大物です。結婚生活の問題を解決したいですか？

「妻たちよ、夫の権威を奪わない」私が信者になりたての頃、、罪がこの世に入り、神は、女に呪ってこう言われました。

### 「苦しんで子を産み、あなたは夫を恋慕う」(創世記 3:16)

私は一読して思いました。「かっこいい！妻は私を恋慕うようになる。」そういうことでは、ありません。あなたの妻は、あなたの権威と家長としての地位を奪おうとするのです。それが、結婚生活の中で様々な問題を引き起こす元となります。さて、どうすればいいのでしょうか？ お～、ペテロがサラの話を持ち出しましたね。彼女を覚えていますか？ 彼女は、アブラハムに従順でした。彼女はそうすることができたのに、しませんでした。だからペテロは、聖霊によって、彼女を例として用いています。サラの夫（アブラハム）が、「あなたが、私の妹だと嘘をついてほしい」と言ったとき、それは半分嘘で、半分真実でしたが、実は全部嘘です。何故なら、技術的に、系譜的に、遺伝的には、彼女はアブラハムの妹だったでしょうが、サラは彼の妻だったからです。しかも、彼女は、とても美しかったのです。ここに来て、アブラハムは彼女が宮に連れて行かれることを望まず、それで、

「あなたは私の妻ではなく、妹だと言いなさい。」(創世記 12:13 参照)

彼女は拒否することができたのですが、しませんでした。彼女は、夫としてのアブラハムの権威に従い、その大義の下、それを行います。彼女は、神が彼に対処されることを知っていました。さあ、奥さん方、お聞きください。夫の権威を奪ってはいけません。「ええ、でも彼らがするのは、悪い決断です。」分かっ

ています。させればいい。神が対処されます。神は、はるかに良い働きをなさいますよ。神に任せましょう。ああ、神が...ああ、...わかりました。でも、私は..... あなたが権威者です。繰り返しになりますが、虐待的なものであればダメです。どうか、やめてください。あなたの夫が決断をし、それに対し、妻は平安を感じられない。ところで、ご主人たち、妻が「私は平安を感じない」と言ったら、「耳を傾けてください。」それは主です。彼女はあなたの助け手です。彼女は、神から与えられた見識と直感で、あなたを助けています。ところで、男性の皆さん、私たちは多くの助けを必要です。こう言われたら、どうすればいいでしょう？

「平安じゃないのよね。■●▲X□○△X」－爆笑－ ええ そんなじゃないですが。では、どうすればいいのか？ 私たち男性は、実際ちゃんと見たいのです。

「それを見たい。箇条書きにして説明してくれ。なぜこれが良い決断ではないのか？ 長所と短所、プラスとマイナスを検討した。十分考えた。論理的に考えて、これは理にかなっている。」

「分からないんだけど、ただ平安じゃないのよ。」「平安を感じない？ しかし、やるしかないんだ。」

「分かりました。私はあなたの権限を奪いません」やれやれ、神があなたにこれを対処なさるなら、私に何が出来ると言うの？」

それこそ神が、アブラハムにされたことだからです。そして、それは、よろしくありませんでした。

ポイントは、奥さん方、夫は、最高の権威の下にいることを理解してください。あなたは夫の権威の下にあり、夫の保護の下にあり、夫が神に答えなければなりません。夫の権威者、神が彼の上におられます。

「ええ、でも、もし夫がこんなことをしたら、きっと.....酷いことになります。」ああ、なんということでしょう！ もし私が数年前に戻れて、特に金銭的な決断、妻が「平安を感じない」と言ったあ～あの時のお金を取戻せたなら最高です。彼女の言うとおりでした！ 妻がいつも正しいのは嫌ですね。－(笑)－ 夫はプライドが高い自尊心がありますから。皆さん、さあ～ それでも、責任は夫のあなたにあります。妻はあなたの権威に服従し、あなたの権威を奪うことはありませんが、それはあなたにとってさらに悪いことで、今やすべてがあなたの責任であり、あなたは、権威下にいますから。言わせてもらいますが、これは結婚生活の問題を解決する上で、とても重要な原則です。奥さん方、一步下がって、口うるさいことは言わず、夫のために祈ってください。神が彼らを憐れんでくださるように祈り、しかし、彼らを主に委ねなさい。主がご存知ないとも？ ただ主に任せなさい。アブラハムにもそうされました。ところで、神はサラの決断を尊重されました。夫アブラハムは間違っていて、彼女が正しく、そのため神は、彼女を誉め祝福されました。そして、そのためアブラハムを訓戒されました。夫から聖霊を追い出そうとしないでください。ちなみに、自分自身が悪くなるだけで、妻がそれを背負うのは、神の御心ではないからです。それは夫の責任、夫、単独の責任です。夫は、「自分が一家の霊的リーダーなのを自覚している。」それなら、それらしく振舞いなさい。「私は一家の主人だから。」なるほど、でも奥さんが首ですよ。これから、夫たちのための話に時間を割こうと思います。おっ、時間を見てください。夫たちのところに辿り着きます、ごめんなさい。－(笑)－ いいえ、私たちはただ.....肘で突ついてもいけませんよ。ご主人方、すぐその話に入るので、やめておいたほうがいいですよ。

6つ目。今からいきます。7節の最初の部分です。夫たちよ、結婚生活の問題を解決したいですか？

「夫は妻に理解を示す」「牧師さん、失礼ながら、私は妻が理解できません。私は、決して妻を理解することができないでしょう。」「理解できる」なんて書いてません。彼女を理解しろとは、書いていません。

「彼女に理解を示せ」と書いてます。思いやりをもって、妻の気持ちを考え、理解を示すのです。さて、

妻たち向けの6つの節に比べ、夫向けは、1節だけというののどうかと思われるかもしれません。夫はエペソ人への手紙が好きですね。ところで「エペソ人への手紙5章」しますよ。そこを終わるまで、皆さん帰れませんからね。駐車場は、出られないようにおきますから。とにかく逆なんです。奥さん方は「第一ペテロ」が好きではありません。なぜなら、6節も「妻、妻、妻、妻」そして1節だけ「夫」です。

「ほらね、ハニー、僕のごことは一節だけなんだよ。どんなもんだい！」理解を示し、思いやりを持ち、理解しながら一緒に住もう。繰り返しになりますが、何よりもまず、夫婦間の問題を解決する責任は夫にあります。「従いなさい。女よ！」となったとき、私たち男性は霊的リーダーになりたがります。しかし、霊的リーダーとして、対立を解決に導くにはどうすべきでしょうか。私たちって何でしょう？ まあ、自分のことはよく分かっています。いつも妻が悪いというのは、夫である私たちの罪の性質、アダムの性質です。私たちはいつも妻に責任を負わせます。ああ、私って霊的なリーダーですか？ 妻が、夫の権威を奪おうとするのは当然です。夫が放棄しているからです。あなたは、霊的リーダーじゃなかったのですか？ そうなら、あなたが率先して行動すべきなのでは？ なぜ他の分野では率先してやるのに、この問題には率先してやらないのですか？ 私のせいにする。私のせいではありません。あなたのせいですよ。バツカロー（バカタレ）。ちなみに、バツカローは悪い言葉ではありません。調べました。夫婦喧嘩に関しては、これが主な問題とまでは言えないまでも、主な問題の一つであると、公平に正しく言えるのではないのでしょうか。どういう意味？ 妻の気持ちに理解を示さず思いやりのない夫。この言葉を使うのは、神が妻をそのように創られたからですよ、ご主人方。彼女らは感情的で..... あ”～、これがメモがある理由で、私がメモにこだわる理由です。ああ、、あまりうまくいっていないようです。女性は感情的で、男性は論理的です。女性は、言わば、そう設計されました。今まで聞いたこともないような、最も優れた例えを紹介します。

ここに水牛がいます。何の話か分かりますか？ 水牛です。あのでかい、巨大な。こっちには、蝶がいます。私が、何を言いたいかわかりますか？ 小石を取る。小さい小さい小石を。それを水牛の背中に乗せる。水牛は気づかず、石は、背中から転がっていく。同じ小石を蝶の羽の上に置くと、蝶を殺せます。ほら、言った通りでしょ？ これが最高の例えです。それがあなたの奥さんです！！ 彼女は蝶です！ 私たちはとても無神経で思いやりがなく、愛もなく思いやりもなく、全く理解することができません。

「なんだ、どうしたんだよ。」って感じで。「羽の上に大きな岩が乗っているのよ。」「大きな岩じゃなく、小石じゃないか。」「いえ、あなたにとっては小石でも、私にとっては巨岩なのよ。」うまくいきましたよね？ —(笑)— 祈って締めくくりましょうか。皆さん、私はそれを証明する傷跡があります。私には、負い目があります。結婚してすぐの頃、私はとても嫌な奴で、非常に霊的で、自分のことで精一杯で、プライドが高くて...それについては、今のところ以上です。—(笑)—

7つ目、7節の後半部分です。「夫は妻を敬い、大切にす」夫の皆さん、結婚生活の問題を解決したいですか？ 妻を敬い、妻を大切にすることから始めましょう。結婚生活の問題の多くは、あなたが彼女を見下し、価値を下げ、劣った存在として見ているからです。彼女は劣っていません。彼女はあなたと共に共同相続人です。どうですか？ 彼女はあなたと対等です。

「まあ、そうですが、ペテロが彼女の方が弱い器と言っているのはどうなんです？」お～、今や、弱いと劣るは同義なのですか？ いいえ、生理学的に、肉体的にです。もちろん、あなたが何かをして、水泳競技に参加しない限りはねしかし、それはまた別の機会に話します。—(笑)— ごめんなさい。例えが悪かったですね。でも、ここで言っておいた方がいいですよ。そういうのを見ると、つまりただ恐ろしい。

時代の流れなんでしょうけど、現実です。しかし、そんなことできません。外見は変わっても、内面は決して変わりません。とにかく、それはまた別の機会の別の学びです。しかし、彼女らは.....肉体的にも感情的にも弱い器であって、劣っているのではありません。より繊細なんです。蝶のように。でっかい水牛がいて、うお〜男らしいだろ？　そして私たち男性は、この小さな蝶のような妻を潰します。彼女らはとても繊細で、私たち男性がその価値を下げています。また、違います？　よく考えてみてほしいのです。夫が妻への配慮に欠けるのは、そのせいではないですか？　夫が妻を軽んじるから。夫はなぜ、思いやりがなく、意地悪で、妻に理解を示さず、妻を敬わないのか？　彼女を大切にしていないからではないですか？　よくありますが...お付き合いください...私たちは症状に対処することはあっても、問題に対処することはありません。OK。描写します。頭痛がし始めたら鎮痛剤を飲みます。一時的に症状を和らげることはできるかもしれませんが。ちなみに、その内容書きはこうです、「一時的な緩和」永久的な緩和は？　一時的なもの？　永久に必要です。いいえ、一時的な緩和です。それが私たちのする事。私たちはただ、その症状に対処するだけです。症状を引き起こす核心的な問題には対処したことはありません。核心的な問題とは何ですか？　ええ、どうやらもっと深刻な問題があって、それがあなたの結婚生活に頭痛と問題を引き起こしているようです。あなたの妻への見方。こんな見方をしていませんか？　彼女らは共同者、平等で、あなたと共にキリストの共同相続人です。私は神がエバをお造りになられたときのあの洒落っ気が大好きです。アダムの横に置くためにアダムの脇腹から肋骨を取りました。アダムの上に置くために頭からではなく、足下に置くために足からでもなく。そうではなく、アダムの心の隣りになるようにです。もう一步踏み込んで言い提案したいのは、夫の皆さん、ご主人方、結婚生活における対立や問題、頭痛の種は、これが原因の可能性が非常に高いです。「あなたが妻をどう見ているか」あなたは妻を尊重していない、妻を大切にしていない。最後に妻に花を贈ったのはいつですか？「あ〜、おお、ええ、私は掃除機を買ってあげましたよ。」一(笑)一　それが問題です！　彼女は、あなたの家政婦ですか？　降格させています。お〜彼女はもうあなたと共にの共同相続人ではなく、今やあなたの家政婦です。掃除機を買ってあげる？　そんなことはしないでください。何はともあれ、結婚記念日に奥さんに掃除機を買うのはやめましょう。最悪ですね。あなたが使うために彼女が欲しいのなら、買ってください。一(笑)一「お〜ありがとう、ハニー、本当にありがとう。」「掃除してね〜記念日おめでとう。」「もう一度言いますが、何とかしようとしているのですが.....できません。私は笑うのが好きだけで、でも実はこれはかなり深刻な問題です。もっと真面目にやってみます。無理でしょうが、やってみます。ご主人方、真面目な話、夫婦の葛藤の層を全部はがすと、こんな感じかもしれません。そして、そこに.....ちなみに、奥さんは分かっています。何も言わなくていいんです。奥さんたちには、臭いで分かります。

「あなたは私を大切に思っていない。私は、あなたの人生で主の次に一番大切な人ではないのね。」  
そう、ご主人方、妻は自分が、主の次に一番大切だと知ったら、知ったら、、ああ！あなたはいくらでも掃除機が買えますよ。しかし、そうじゃなく、彼女はあなたの友人と競っています。ゴルフや釣りの方が大事。どうですか？　このまま続けますよ。空白を埋めれますよね。奥さんに何を言ってるのか分かっていますか？「ハニー、君を愛している。結婚したその日に言ったよ。今もそう。」いいえ、そういうわけにはいきません。残念。

「君を愛してる。でも今夜は友達と遊びに行くんだ。」「あ〜そうなの？私より友達の方が大切なんでしょう。私があなたにとってもっと大切なら、代わりにこう言うでしょうね。”そうそう、兄弟から電話があったよ。一緒に釣りに行こうって。”それで僕は彼に”いや、愛妻と一緒にいたい”と言ったんだ。」一(笑)

ー さあ、やってみてください。何が起こるか見てみましょう。皆さん、神に感謝です。そんな大したことではないのですよ。そうでなくてよかった。想像してください。つまり、ちょっとしたことなんです。妻に言う事は。私は今、とても罪を示されています。

「ねえ、ハニー、今は僕らの時間だよ。私は、メールなし、、罪を示されていますが、仕事なし、電話もなし。」携帯電話を片付けます。どうせ追跡されているんだから、片付ける。電源を切る。「話をしようよ。」そして、耳を傾け、彼女に話をさせます。そして自分の舌は嚙んでください。舌を嚙む。今まで言えなかった彼女の心の内を知り、驚くかもしれません。で、ここがポイントですが、皆さんには率直にこう言います。もしあなたが奥さんの話を聞かないなら、敵が、誰か聞く人を探すよう仕向けることになりますよ。それに気づいていますか？ つまり、離婚に関する統計が一目瞭然で悲しいことに、クリスチャンの世界が、世と変わりません。一目瞭然です。

「彼はとても理解があって、私の話も聞いてくれるし、私は彼にとって大切な存在でした。あなたが仕向けたのです。あなたがそうさせたのです。」それは双方作用で、批判したくありませんが、奥さんからご主人に対しても同様です。しかし、夫の皆さん、あなたの結婚生活の主な問題は、あなたが妻を大切にしていることの可能性が非常に高いです。彼女があなたの人生で一番大切な人だということを示す必要があります。どうするかは、人それぞれでしょう。それは、こういう事かもしれません。

「そう、予定を入れなかったんだ。今は僕らの時間だからよ。」彼女の好きなお店に連れて行ったり、花を買ってあげてください。そして帰りに掃除機を買えば良いです。分かりませんが。ー(笑)ー最後の1つ、8つ目です。夫の皆さん、結婚生活の問題を解決したいですか？「妻を愛し、妻のために祈る」何だって？ さて、7節は、つまり...そう、こんな風に言います。ご主人方、なぜあなたの祈りが天井から跳ね返ってくるのか、不思議に思いませんか？ これが原因です。だから、天の神がこう仰っている御姿が目に見えようです。「気にしないでください。奥さんと仲直りしてから、わたしのところに話しに来なさい。わたしは、あなたの言うことを聞くつもりはありません。奥さんの話を聞く必要があります。あなたの祈りは妨げられています。」

そこで、私たち男性はこうします。これを男性方に当てはめます。締めくくる前に、奥さん方に戻りますので、ご安心を。「エペソ人への手紙5章」です。でも、これを男性方に当てはめます。男性方、私たちってこうしますよね。私たちは大変プライドが高く、筋肉質なエゴに溢れている。だから、対立すると、だんまりでいく。そして、何日もだんまりで、内心ドキドキしています。日が暮れてもその怒りをそのままにすると悪魔が結婚生活に足場を作り大混乱に陥る。ちなみに、寝る前に解決する必要はなく、日が暮れてから、怒りをそのままにはしないでください。少なくとも、意見相違に同意し、「主の憐れみは朝ごとに新しい(哀歌3:23~24)」の朝早く起きて、問題を再検討する。ちなみに、朝起きて、「昨夜は何を言い合った？」と思うことがあります。驚きです。しかし、解決します。実際、私と妻は何年も前に「重い問題は議論しない」という決意をしました。つまり、なるべくなら、できる限り、夜、疲れている時に重たい問題は話さないようにしたんです。決してうまくいきませんから。決して。それで、私たちは決めました。「さあ、明日の朝、気分を変えてこの問題を再検討し取り組もうよ。」夫が自慢する話を思い出しました。「そう、僕たちは決して怒ったまま寝ないんだ。夜中の2時になることもあるけど、案の定、妻が手と膝をついて這ってきて言うんだ。”さあ、ベッドの下から出てきて男らしく戦え、この臆病者！”」ー(笑)ー OK。ポイントは、怒ったまま日没を迎えてはいけないことです。もっとうまくもっとうまく速くできたかもしれませんが。では、私たちがするのはこうです。私たちは、憤慨して寝ます。そして朝起きる

と、もっと悪いです。さらに悪いのです。

「妻のために祈るって？ お～妻のために祈ればいいんだろ。わかったよ。神よ、彼女に間違っているのを分からせてください。」お～頼みますよ。「彼女のせいだと分からせてください。だって、彼女がそうしたからです。」ちなみに皆さん、ネタバレですが、奥さんも同じことを祈っていますよ。「主よ、私の夫に分からせてください。」二人とも足踏み状態ですよ。こう着状態。にらみ合いです。そして、またそうやって何日も過ごすこととなります。お～それは恐ろしい。それはしないでください。やめてください。夫たちよ、あなたの責任です。夫たちよ、私たち夫の責任です。「箴言 (30:21)」に「地は七つのことに耐えられない。」とあり、そのリストがあって、かなり興味深いです。しかしその中の1つ、レベルが高過ぎて理解できないのは、地が耐えられないのが、嫌われた女、愛されない妻です。愛されない妻というレベルにまで上げられています。夫たちよ、妻を愛し、妻のために祈りなさい。妻たちが攻撃されてると思わないですか？ 特に、今生きているの世の中、夫であるあなたより、相手の方が攻撃されている可能性もあります。私たちはそうせず、怒るのです。そして妻たちよ、いいですか、あなたがたも同じことをしていますよ。実際、私たち男性よりもあなたがたの方が、ある意味上手かもしれません。なぜなら、その煮え切らない怒りを、少し苦味に変えるからです。その苦味が根を出し、発芽し、芽を出し始め、完全な恨みへと変わっていきます。少し強烈でしたね。私、正しいですか？ 言っておきますが、苦味を育てないでください。あなたのランチを食います。あなたの結婚を壊します。あなたの結婚を壊します。苦味にしないでください。「エペソ人への手紙5章」もう少しで終わりますからね。これは、とても有名なあの聖句です。お決まり的ですが。皆さん、よくご存じですね。しかし、22節ではなく、21節から読み始めたいと思います。その理由はすぐ分かります。使徒パウロがエペソの教会に手紙を書いています。5章21節、

#### —エペソ 5:21—

**キリストを恐れて、互いに従い合いなさい。**

なぜ夫たちがいつも22節から始めるのか分かりますね。22節が「第一ペテロの手紙3章1節」を反復するからです。「妻たちよ。主に従うように、自分の夫に従いなさい。」ほら、夫は.....事実奥さん方、ご主人の聖書の21節がまだ、黒く塗りつぶされていなければ、22節に赤い下線が引かれていることを確認ください。22節の下に赤い線まで引いてあるのを。しかし、意味深ですが、21節が22節の前にあります。ちなみに「第一ペテロ3章8節」を読んでみてください。

#### —I ペテロ 3:8—

**みな、一つ思いになり、同情し合い、兄弟愛を示し、心の優しい人となり、謙虚でありなさい。**

だから今度、ご主人方、男らしい水牛のような衝動に駆られて、妻に"女よ！私に服従しなさい"と言うなら、それはお互いに、お互いに、です。ご主人方、さっと質問させてください、それで終わりにしましょう。しかし、もしあなたがいつも通りにするようになれば、奥さんはどうするでしょう？

ところで、以下の2つの言葉は、どんな夫婦喧嘩でも絶対に使ってはいけない言葉です。そうもちろん牧師は、夫や妻の「言い争い」ではなく、「激しい交わり」と呼びます。そう、激しい交わりです。しかし、夫婦で激しい交わりをしている時、この2つの言葉は絶対に使わないでください。この2つの言葉、「いつも」「絶対」「君はいつも～～～■●▲X□○△X」「あなたは絶対～～～■●▲X□○△X」それはうまくいきません。間違いなくうまくいかないと言断します。結婚生活では、この2つの言葉を一切排除ください。ご主人方、話を戻しましょう。奥さんに、あなたが「いつも」する通りでなく「ハニー、君

の言うとおりでよ。」と言ったらどうなるのでしょうか？ 彼女らが何をやるかわかりますか？

「あなたは誰？私の夫に何をしたの？ あなたはどこから来たの？ 何が望み？何が欲しいの？」  
花を持って家に帰ったら、奥さんにこうと言われるのは嫌です。「何をしたの？だって、あなたは私に花をくれないんだもの。決してそんなことしないはず。」でも、あなたが「いつも」と同じようにせず、「ねえ、ハニー」と言って耳を傾けたら、奥さんはどうするでしょう？ そして、彼女はあなたを非難します。そうさせてください。あなたは舌を嚙もうとします。そうしてください。決して分かりませんよ。なぜなら、彼女はあなたの益を一番に考えていることを知らねばなりません。彼女はこの関係において既得権がありますよね？ つまり、彼女はあなたを愛しているからこそ、愛をもってあなたに真実を伝え語ってきます。愛していなければ、気にもしないでしょう。例えば、奥さんに「もっと健康的な食事をしなさい」と言われるようなもので、良い事です。彼女に怒ってはいけません。もう食べられない..... (苦笑) これ以上食べられない食べ物のことを考えただけで、もうダメです。でも、彼女があなたのところに来てこう言ったら？「ダメよあなた、このラードと脂を食べて。動脈をものすごく硬くしてほしいの。生命保険はいくら掛けてたかしら？」—(笑)— それなら、心配した方がいいでしょう。でもそうじゃなくて、彼女は心配しています。彼女はあなたに、、、言っています。--私は今とても罪を示されますが--「愛している。あなたにそばにいてほしい。私はあなたに、死んでほしくないの。あなたが死んだら、私のやり方で殺すわよ。」「ちょっと待ってよ。もうすでに…」みたいな。とにかく...だから、彼女は私を愛し、私に生きていてほしいと願っています。それは良いことです。だから、彼女の話聞いてあげてください。彼女を閉ざさないように。彼女を潰さないように。それはあなたが「いつも」していることです。あなたは「いつも」そうしています。どうなるかということ、彼女は心を閉ざし、あなたは本当に困りますよ。あなたがどう反応するか、あなたが怒るのを恐れて何も言いたくなくなります。間違いありません。男性方、奥さんに、たとえ聞きたくないことでも、あなたに話して貰ってください。彼女はあなたと話したいのです。信じられないかもしれませんが、彼女は実際に、ゴールポストがどこかを教えてくれるからです。そして、男性方、私たちは、ゴールの場所がどこか知る必要があります。私たちはこう、「ゴールの場所はどこ？ 僕が何か言った？ どうしてそんなに傷ついているの？」「あなたが記念日に掃除機を買ったからよ！」—(笑)—

彼女はあなたに、ゴールの場所がどこか教えてくれます。「それは傷つくの。もうやめて。」「ああ、こんなことになるなんて.....そんな風に君を傷つくと知っていたら、そんなことしなかった、ハニー、スイート・スイート・パイ、カップケーキ。さあ、ドアを開けてあげるよ。」それで結婚生活様相が一変すると、思いませんか？ OK。さっさと終わらせましょう。

—エペソ 5:22—

**妻たちよ。主に従うように、自分の夫に従いなさい。**

—エペソ 5:23—

**キリストが教会のかしらであり、ご自分がそのからだの救い主であるように、夫は妻のかしらなのです。**

皆さん、分かりましたか？ 聖職者の権威構造とその覆いが。では、因みに「エペソ人への手紙」を節ごとに学んでいたとき、「従う事の本当の意味」のシリーズをしたと思います。ユーチューブやウェブサイトでご覧いただけたと思います。では24節、

—エペソ 5:24—

**教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従いなさい。**

いいですか。そのつながりというか、権威の構図が見えてきましたか。さあ、夫たち、、、奥さん方はリラックスしてください。これは夫向けです。

ーエペソ 5:25ー

キリストが教会を愛し、教会のためにご自分を献げられたように、あなたがたも妻を愛しなさい。

ーエペソ 5:26ー

キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、

ーエペソ 5:27ー

ご自分で、しみや、しわや、そのようなものが何一つない、聖なるもの、傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。

ーエペソ 5:28ー

同様に夫たちも、(妻は？まだ夫たちの話ですよ) 自分の妻を自分のからだのように愛さなければなりません。自分の妻を愛する人は自分自身を愛しているのです。

ーエペソ 5:29ー

いまだかつて自分の身を憎んだ人はいません。むしろ、それを養い育てます。キリストも教会に対してそのようになさるのです。

ーエペソ 5:30ー

私たちはキリストのからだの部分だからです。

ーエペソ 5:31ー

『それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となるのである。』

ーエペソ 5:32ー

この奥義は偉大です。私は、キリストと教会を指して言っているのです。

ーエペソ 5:33ー

それはそれとして、(これで3度目ですよ、夫たち) あなたがたもそれぞれ、自分の妻を自分と同じように愛しなさい。妻もまた、自分の夫を敬いなさい。

何だって？ 1、2、3、4、5、6、7つの妻のための(夫への)御言葉。

3回「夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のためにご自分を献げられたように、あなたがたも妻を愛しなさい。夫たちよ、妻を愛しなさい。すでに自分の体を愛しているように、養い、髪をとかし、髭を剃り、その他色々なことをしなさい。すでに自分自身を愛しているように、妻たちを愛しなさい。」

そして「妻よ、夫を敬いなさい。」は～？　そこで止めてください。偏った話、不公平な話です！　失礼ですが「キリストのように妻を愛しなさい」とはどうすればいいのでしょうか？　あなたには出来ません。

学びの始めに言ったように、聖霊の御力によってのみ、それができるのです。結婚式をするとき、私はたいてい、許していただければこの一節を使います。前もって予告しておくのです。結婚式をするときに、私が何を話すか分かるでしょう。だから私はもう何も頼まれないのです。でも新郎に聞きますよ。「あなたは どうやって妻を愛するつもりですか？」彼はこんな顔で私を見ます。またその顔分かりますよね？「わからないです～～」お～あなたには出来ません。それは、聖霊の御力なのです。それしかそんな風に彼女を愛せません。聖霊の実とは何でしょうか？「愛」です。それでは最後にもう1つ、それから...結婚した当初、私は敬虔で、そうプライドの高い嫌な奴で、自分はとても奥が深いと思っていました。私は妻に、

あの口調、夫らしい口調で言ったんです。「ハニー、君を愛しているぜ。神からしか与えられない愛で。」言ったんですよね。「ああ、あなた、最高！」って感動してくれると思ったんです。彼女は違いました。彼女は私に、妻にしかできない視線を向けました。彼女は傷つき、こうです。「あなたが言いたいのは、あなたにはそんな難しいの？ 私はそんなに愛せない？ 私への愛を自分では全く感じられないの？ 神からしか与えられない愛じゃないと、私を愛せないというの？」どうしたらいいんです？ 女たちよ、妻たちよ。どうしたらいいのですか？ そういう意味じゃないのに。あなたは...私たち男性は努力しているんですよ。そう、私たちは努力しています。勘弁してください。我慢してください。私たち男性はそれが分からないのです。私たちはバカだから。努力しています。君を愛しています。それは真実ですから。愛せないわけじゃなく、この聖句のように、自分では愛することはできないのです。キリストが教会を愛するように、私が彼女を愛するには、聖霊の御力しかありません。そして、そんな風に愛するには、それしか方法がありません。これで安心でしょう、男性方。このように妻を愛するための必要な愛を、自分にその源を主が聖霊によって、与えてくださると分かれば。ちなみに、妻に尊敬されたくないという男性には、まだ会ったことがありません。「僕を尊敬しなさい、女よ。」「私を愛しなさい、男性方。」尊敬はないの？「妻よ、夫を敬いなさい。」あなたの夫があなたを愛していないなら、あなたはどうやって彼を尊敬しますか？ ちなみに、このように愛されている妻は、夫を尊敬することに何の問題もありません。実は、結構簡単ですね。どうもありがとうございます。また逆に、悲しいかな、その逆もあります。このように愛されないと、妻は夫を尊敬しなくなります。そして、この権威構造は、あなたの妻や夫が、あなたがイエス・キリストの権威に服従しているのを見ると？ う～それが、神が創造されたご方法です。彼女らはその権威に従い、その権威を尊い、その権威を奪わないことに全く問題なしです。あなたが主の権威に従っているからです。安全で、安心なんです。彼女らは知っています。彼女らは言います。

「わあ、ありがとう、あなた。あなたは主に服従し、私はあなたに服従します。あなたは主を愛し、私はあなたを愛します。あなたは主を敬い、畏敬の念を抱き、私はあなたを敬い、畏敬の念を抱きます。ペテロが言ったように、私はあなたを主と呼ぶかもしれません。まだわからないけど、今にわかりますよ。—(笑)— あるいは「ご主人様」でもいいですよ。OK。良いでしょう。

カポノ、上がってきて、私を助けてください。ご起立ください。祈りましょう。笑いは薬ですよ？「箴言」に書いてあります。で、もう1つはこれです。結婚生活では、もっと笑うことが必要です。互いを、だけでなく、互いに笑い合うことは十分に適切です。笑いは良いものです。そんなに深刻に考えないでください、特に、ご主人方はね？

御父よ、感謝します。主よ、多くの人が経験している夫婦喧嘩や人間関係の深刻さを、私は決して軽ろんじたくありません。しかし、少しでもこれが役に立ち、励みになることを祈ります。

主よ、私は夫である私たちのために祈ります。妻が従いたくなるような、尊敬したくなるような夫になりますように。私たちは、イエス様、あなたが私たちを愛し、私たちのためにご自身を与えてくださった様に妻を愛する敬虔な夫でありたいと思います。主よ、ハードルを高くしてくださったこと、ただ高くするだけでなく、聖霊によって私たちを力づけ、その基準に達せるようしてくださったことを感謝します。

主よ、特に結婚関係に関連しあなたの聖なる御言葉の "何" を実行する聖霊の "ご方法" に感謝します。イエスの御名によって。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7